

平成23年度事業報告

1 事業概要

我が国では、世界に類を見ない速度で高齢化の進展が見られるが、元気な高齢者も多く、継続的に働く意欲を持っている高齢者が増えていると思われま

す。リーマンショック以降悪化を続けてきた日本経済は、景気の兆しが見えてきたが、日本列島は、平成23年3月11日に東日本大震災という未曾有の大震災に見舞われてしまい、多数の犠牲者と甚大な被害をもたらしてしまいました。

一方、この災害で「絆」、「共助」がより一層見直され、シルバー人材センターの果たすべき役割、地域社会からの期待は、ますます大きくなってきていると考えられます。

このような状況下において、当センターの平成23年度の事業実績は、会員各位のご尽力により、受注件数では1,924件、前年度対比5.7%増となり、契約金額では154,808千円、前年度対比で5.7%の増となりました。

年度末における会員数は357名で、前年度比較では9名の減となり、今年度の会員増強の目標値380名には至りませんでした。今後も会員の増強とともに、適正就業を踏まえた就業機会の確保を図ってまいります。

安全就業を推進するために、できる限り現場の巡回指導を実施し、安全意識の高揚を図りました。また、11月に群馬県シルバー人材センター連合会の安全・適正就業委員会で設定した「安全・適正就業作業ガイドライン」の実施を当センターでも決定し、事故防止に向けた取り組みをより一層推進してまいります。

今後の事業運営は、補助金の削減や、法令遵守に伴う適正就業等課題も多くありますが、経営の効率化を図り、全員が一丸となって地域社会に根ざしたシルバー人材センターとして市民の期待に応えていく必要があると思われま

2 事業実績

(1) 総括

	目 標	実 績	達成率
会員数	380 人	357 人	93.4%
粗入会率	2.4%	2.2%	91.2%
就業率	93.5%	84.9%	90.8%

(2) 会員の状況

会 員 数 (人)			平 均 年 齢 (歳)			最 高 年 齢 者 (歳)	
男	女	計	男	女	全体	男	女
243	114	357	70.3	70.7	70.4	82	82

在職期間別会員数 (人)								
	1 年未満	1 年以上 2 年未満	2 年以上 4 年未満	4 年以上 6 年未満	6 年以上 8 年未満	8 年以上 10 年未満	10 年以上	合計
男	36	36	65	32	24	26	24	243
女	9	13	28	26	9	11	18	114
計	45	49	93	58	33	37	42	357

(3) 月別事業実績 (平成23年4月～平成24年3月)

・請負

月別	年度	受注 件数 (件)	就業延 人数 (人)	契約金額 (円)						前年 度比 (%)
				配分金	事務費	材 料 費			合 計	
						道具	トック	立替他		
4	22	179	2,954	9,874,970	765,796	92,500	84,500	296,284	11,114,050	102.9
	23	195	3,016	10,091,631	814,584	154,000	136,500	239,875	11,436,590	
5	22	152	3,054	10,281,755	798,566	303,620	92,500	834,615	12,311,056	105.8
	23	158	3,238	11,107,993	895,441	426,210	148,500	443,110	13,021,254	
6	22	200	3,255	11,200,042	876,407	526,000	124,500	454,566	13,181,515	115.5
	23	233	3,594	12,979,463	1,046,752	547,420	168,428	483,179	15,225,242	
7	22	220	3,363	11,692,173	898,021	565,250	129,000	449,866	13,734,310	110.0
	23	217	3,544	12,780,938	1,028,776	810,900	182,000	302,950	15,105,564	
8	22	202	3,600	12,832,674	982,666	697,100	136,500	402,573	15,051,513	99.8
	23	215	3,580	12,636,907	1,017,351	772,000	225,000	362,671	15,013,929	
9	22	162	3,087	10,854,877	830,735	563,250	112,550	221,119	12,582,531	115.3
	23	195	3,498	12,156,647	978,902	720,690	193,000	452,130	14,501,369	
10	22	183	3,384	12,404,091	965,199	582,100	119,500	615,976	14,686,866	101.2
	23	190	3,535	12,516,871	1,011,195	619,520	180,500	541,386	14,869,472	
11	22	171	3,402	11,341,776	887,604	385,250	133,500	765,239	13,513,369	102.1
	23	156	3,567	12,074,556	973,291	279,000	167,500	304,146	13,798,493	
12	22	156	3,034	10,410,401	819,786	303,400	120,000	663,498	12,317,085	100.6
	23	168	3,105	10,734,416	868,037	208,500	181,500	399,592	12,392,045	
1	22	63	2,486	7,980,263	627,676	141,000	93,000	498,932	9,340,871	100.4
	23	66	2,654	8,151,998	660,038	210,312	147,000	204,546	9,373,894	
2	22	49	2,398	7,610,683	598,668	56,500	72,000	250,181	8,588,032	113.8
	23	58	2,670	8,397,111	679,627	163,592	149,500	381,452	9,771,282	
3	22	83	2,640	8,666,835	937,548	90,000	89,000	232,196	10,015,579	102.8
	23	73	2,956	9,082,516	732,029	58,500	122,056	303,529	10,298,630	
合 計	22	1,820	36,657	125,150,540	9,988,672	4,305,970	1,306,550	5,685,045	146,436,777	105.7
	23	1,924	38,957	132,711,047	10,706,023	4,970,644	2,001,484	4,418,566	154,807,764	
前年度比		105.7	106.3	106.0	107.2	115.4	153.2	77.7	105.7	%

* 受注件数は、年間を通して継続の場合、1年1件で集計しています。

(4) 事業実績の推移

年度	会員数 (人)		受注件数 (件)	契約金額 (千円)	延人員 (人)
	男性	女性			
20	333		2,532	146,024	37,419
	220	113			
21	373		2,335	121,639	31,206
	243	130			
22	366		1,820	146,437	36,657
	246	120			
23	357		1,924	154,808	38,957
	243	114			

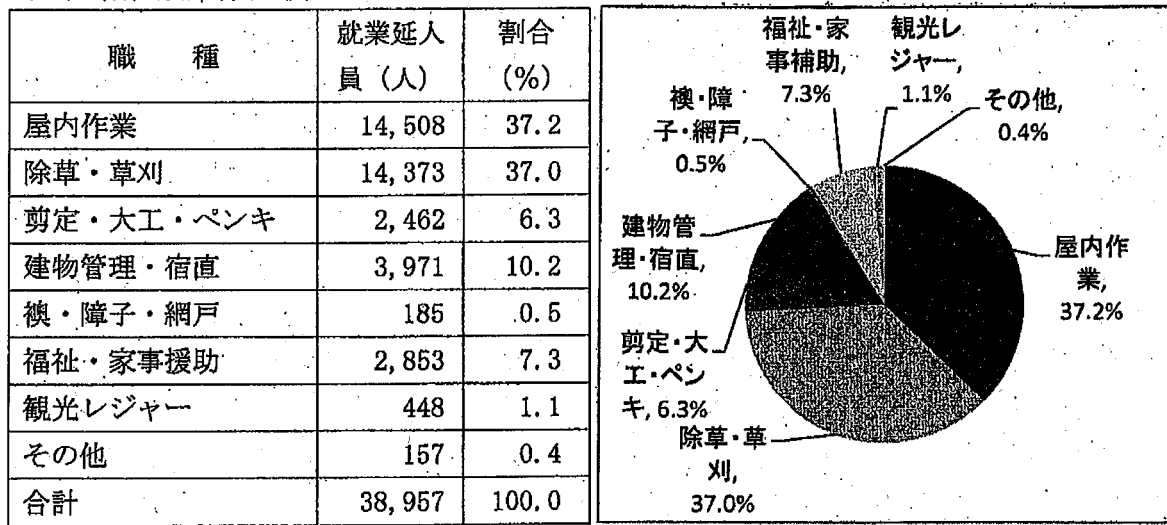
(5) 受注者別事業実績

	受注件数 (件)	就業延人 員 (人)	契約金額 (千円)				構成比 (%)
			配分金	事務費	材料費	合計	
公共	213	11,410	44,791	3,583	4,842	53,216	34.4
企業	435	21,286	60,456	4,938	1,922	67,316	43.5
家庭	1,274	6,251	27,456	2,184	4,624	34,264	22.1
独自事業	2	10	8	1	3	12	0.0
合計	1,924	38,957	132,711	10,706	11,391	154,808	100.0

(6) 職群別事業実績

職群	受注件数 (件)	就業延人 員 (人)	契約金額 (千円)				構成比 (%)
			配分金	事務費	材料費	合計	
技術群	9	22	75	6	26	107	0.1
技能群	732	2,652	14,380	1,149	3,847	19,376	12.5
事務群	14	39	124	6	0	130	0.1
管理群	46	4,186	15,717	1,227	30	16,974	11.0
折衝外交群	0	0	0	0	0	0	0.0
一般作業群	1,098	7,115	85,184	6,940	6,803	98,927	63.9
サービス群	25	4,943	17,231	1,378	685	19,294	12.4
その他	0	0	0	0	0	0	0.0
合計	1,924	38,957	132,711	10,706	11,391	154,808	100.0

(7) 職種別事業実績



(8) 国・県・市からの補助金の推移

単位：千円

	平成17年度 (合併前)				18年度	19年度	20年度	21年度
	大間々	笠懸	東	計	みどり	みどり	みどり	みどり
国	8,512	-	-	8,512	9,560	9,500	9,500	9,500
県	2,512	650	650	3,812	2,512	2,386	2,147	1,374
市	6,000	11,549	1,150	18,699	12,562	11,466	9,469	9,621
計	17,024	12,199	1,800	31,023	24,634	23,352	21,116	20,495

	22年度	23年度	24年度
	みどり	みどり	みどり
国	8,800	7,100	7,100
県	1,236	988	716
市	9,520	9,420	9,420
計	19,556	17,508	17,236

3 会議等開催状況（平成23年4月～平成24年3月）

(1) 通常総会

開催月日	会議の名称	議案等
5月25日 ながめ余興場	第15回通常総会	<ul style="list-style-type: none"> ・会員数 366名 ・出席者数 288名（うち、委任状201名） ・平成22年度事業報告について ・平成22年度決算報告について ・公益社団法人移行当初の代表理事及び業務執行理事について ・定款の変更について ・役員を選任について ・会員表彰について
3月21日 みどり市厚生会館	第16回通常総会	<ul style="list-style-type: none"> ・会員数 357名 ・出席者数 259名（うち、委任状204名） ・平成24年度事業計画について ・平成24年度収支予算の設定について ・賛助会員会費規程の一部改正について ・第2次 中・長期計画について

(2) 理事会

開催月日	会議の名称	議案等
4月26日 みどり市シルバー 本所	第30回理事会	<ul style="list-style-type: none"> ・正会員の承認について ・平成22年度事業報告について ・平成22年度決算報告について ・公益社団法人移行当初の代表理事及び業務執行理事について ・定款の変更について ・役員を選任について ・会員表彰について
7月15日 みどり市シルバー 本所	第31回理事会	<ul style="list-style-type: none"> ・正会員の承認について ・賛助会員の承認について ・4月～6月の事業経過報告について ・当センターの事故状況について ・平成23年度安全・適正就業月間の取組について ・平成23年度安全・適正就業巡回訪問計画について

11月4日 みどり市シルバー 本所	第32回理事会	<ul style="list-style-type: none"> ・正会員の承認について ・7月～9月の事業経過報告について ・当センターの事故状況について ・安全・適正就業作業ガイドラインの実施について ・当センターの消防計画の一部改正について ・当センターの地震防災計画の一部改正について
2月23日 みどり市シルバー 本所	第33回理事会	<ul style="list-style-type: none"> ・正会員の承認について ・賛助会員の承認について ・10月～1月の事業経過報告について ・当センターの事故状況について ・平成24年度事業計画について ・平成24年度収支予算の設定について ・賛助会員会費規程の一部改正について ・第2次 中・長期計画について

(3) 監査

監査月日	監査者	内 容
4月21日 みどり市シルバー 本所	小林監査委員 古田島監査委員	・平成22年度会計監査
11月16日 みどり市シルバー 本所	群馬労働局高齢者対策 担当官 高橋千秋 氏 シルバー連合会 加藤透主事	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者就業機会確保事業費等補助金に係る検査 ①人件費関係 ②管理費関係 ③事業費関係 ④国庫補助金に係る支払関係書類及び各帳簿等

(4) 連合主催会議ほか

開催月日	会議等の名称	内 容
6月1日 群馬県社会福祉総 合センター	第1回事務局長会議 (松井局長)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成23年度定期総会提出議案について ・平成22年度事業報告について
6月16日 群馬県社会福祉総 合センター	県シルバー人材センタ ー連合会定期総会 (藤生理事長、松井局長)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成22年度事業報告について ・平成22年度収支決算について ・連合幹事の選任について
6月22日 群馬県社会福祉総 合センター	第1回安全・適正就業 委員会 (松井局長)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成23年度安全・適正就業推進事業計画(案)について ・平成23年度安全・適正就業担当者研修(案)について ・安全・適正就業作業ガイドライン(案)について

7月4日 群馬県社会福祉総合センター	安全・適正就業担当者研修会 (松井局長・石原主任)	・「刈払い機」について
7月12日 群馬県社会福祉総合センター	公益法人移行準備研修会 (松井局長・山崎主事)	・公益認定の申請書作成について
8月18日 みどり市シルバー本所	安全・適正就業パトロール指導員による巡回訪問指導 (松井局長・石原主任)	・シルバー連合事業グループ安全・適正就業パトロール指導員(今井指導員)による巡回訪問 ・安全・適正就業委員会について ・安全就業基準について ・安全意識の普及啓発について ・機器類の点検と適正使用について
9月13日 前橋市シルバー人材センター	公益法人移行準備勉強会 (松井局長・山崎主事)	・3市(前橋シルバー・高崎シルバー・館林シルバー)の公益法人移行申請書の内容に基づく勉強会
9月20日 群馬県社会福祉総合センター	シルバー派遣事業担当者研修会 (松井局長)	・労働者派遣法の概要について ・シルバー派遣事業Q&A集の説明及び最近の行政指導の状況等について ・シルバー派遣事業に係る事例の提供について
9月29日 みどり市シルバー本所	シルバー人材センター事業定期指導 (松井局長・石原主任・山崎主事)	・群馬県シルバー人材センター連合会の職員が、原則3年に1度実施する定期指導で、当センターの実態調査を実施
10月19日 群馬県青少年会館	会計担当者研修会 (山崎主事)	・新公益法人会計基準について 講師 税理士 山口 明 氏
10月26日 (社)前橋市シルバー人材センター	公益法人移行準備研修会 (松井局長・山崎主事)	・公益認定の申請書作成について 移行認定申請書作成における注意点等
11月7日 (社)大泉町シルバー人材センター	適正就業検討意見交換会(東毛地区) (石原主任)	・契約状況について ・受注してはいけない仕事について ・除草作業について ・今後の課題について
12月7日 群馬県生涯学習センター	業務担当者研修会 (石原主任)	・シルバー人材センターの現状と今後の方向性について ・シルバー人材センターを取り巻く環境について ・シルバー人材センター業界に対する声について

12月15日 群馬県社会福祉総合センター	役職員研修会 (藤生理事長、松井局長)	・公益法人における役員の役割、責任について 講師 公益財団法人公益法人協会 矢口英一氏
1月13日 群馬県社会福祉総合センター	公益法人移行準備研修会 (松井局長、山崎主事)	・公益法人申請後の事務について 講師 公益財団法人公益法人協会 金澤俊弘氏
1月23日 群馬県社会福祉総合センター	安全・適正就業担当者研修会 (松井局長、石原主任)	・安全・適正就業担当者研修会 講師 (株)群馬中央総合研究所 高木達也氏
2月6日 群馬県社会福祉総合センター	安全・適正就業委員会 (松井局長)	・平成23年度事業報告について ・重篤事故フォローアップ結果について ・平成23年度安全・適正就業実施状況について ・平成24年度安全・適正就業推進事業計画(案)について
2月10日 群馬県社会福祉総合センター	会計担当者研修会 (山崎主事)	・シルバー人材センター会計全般について 講師 衣目公認会計士事務所 公益法人統括マネージャー 氏原憲一氏
2月29日 群馬県社会福祉総合センター	第2回事務局長会議 (松井局長)	・無料職業紹介事業業務の運営に関する規程の一部改正について ・平成24年度事業計画(案)について ・平成24年度収支予算(案)について
3月7日 群馬県社会福祉総合センター	平成23年度群馬県連合会第2回定期総会 (藤生理事長、松井局長)	・無料職業紹介事業業務の運営に関する規程の一部改正について ・平成24年度事業計画(案)について ・平成24年度収支予算(案)について

(5) その他研修ほか

開催月日	会議等の名称	内 容
4月26日 みどり市シルバー本所	第1回安全・適正就業委員会	・平成22年度事故報告について ・平成22年度安全適正就業推進事業実施状況について ・平成23年度安全・適正就業推進事業計画案について ・委員の任命について
7月15日 みどり市シルバー本所	第2回安全・適正就業委員会	・平成23年度安全・適正就業強化月間の取組について ・熱中症予防対策について ・当センターの事故状況と撲滅対策について ・就業現場の巡回について

8月1日 みどり市役所笠懸 庁舎	全シ協定期総会議決に 係る要請行動 (藤生理事長、松井局長)	・みどり市長へ、長寿社会における自立した生活の実 現を目指す「シルバー人材センター」への支援の要 請文を提出
8月8日 みどり市役所大 間々庁舎	全シ協定期総会議決に 係る要請行動 (藤生理事長、松井局長)	・みどり市議会議長へ、長寿社会における自立した生 活の実現を目指す「シルバー人材センター」への支 援の要請文を提出
8月24日 群馬県学事法制課	公益法人申請書の検収 (松井局長・山崎主事)	・群馬県学事法制課において、公益法人申請書の指導 を受ける。
9月30日 みどり市シルバー 本所	福島県本宮市シルバー 人材センター役員の視 察 (藤生理事長・松井局 長・石原主任)	・福島県本宮市シルバー人材センターの理事長・理事・ 監事・事務局の13名が視察で来所
10月5日～ 6日 すみだ産業会館 (東京都)	新任事務局長研修 (松井局長)	・シルバー人材センター事業の現状と平成23年度事 業方針 ・シルバー事業の今後のあり方 ・シルバー事業の適正な運営の徹底について ・企画提案事業による事業と安全就業について
10月15日 笠懸、大間々、東地 域	シルバーの日ボランテ ィア活動	・会員及び職員が、各地域で植え込み整備、除草、清 掃作業のボランティア活動を実施 ・岩宿博物館・農林業センター周辺(39名) ・赤城駅周辺(36名) ・袈裟丸登山口(7名)
11月4日 みどり市シルバー 本所	第3回安全・適正就業 委員会	・「安全・適正就業作業ガイドライン」の実施について
11月8日 みどり市シルバー 大間々本所	インフルエンザ予防接 種	・会員等40人が実施
11月18日 前橋テルサ	(社)前橋市シルバー人 材センター設立30周 年記念大会 (藤生理事長・松井局長)	・式辞 ・感謝状贈呈 ・来賓祝辞・紹介 ・記念講演 老年病研究所 理事長 高玉真光 先生
11月22日 (社)前橋市シルバ ー人材センター	群馬県「エイジレス8 0」ユーザー研修会 (石原主任、山崎主事、	・平成20年度基準会計のシステム対応について ・公告と情報公開(らくらくホームページ)について

	植原)	
11月23日 高崎市文化会館	(社)高崎市シルバー人材センター設立30周年記念式典 (松井局長)	<ul style="list-style-type: none"> ・式辞 ・感謝状贈呈 ・来賓祝辞・紹介 ・アトラクション 二胡演奏と歌のコラボレーション
11月29日 30日	親睦会研修旅行	<ul style="list-style-type: none"> ・万座温泉方面 (会員63名、事務局5名参加)
12月22日 フィオーレ東京	派遣元責任者講習会 (石原主任、山崎主事)	<ul style="list-style-type: none"> ・労働基準法の適用に関する特例等について ・シルバー連合が行う労働派遣事業について ・労働者派遣法 ・個人情報保護
1月25日 介護予防複合施設 (いきいきセンター)	自衛消防訓練 (石原防火管理者ほか)	<ul style="list-style-type: none"> ・消防訓練計画書に基づき実施 (来場者、会員、職員等10名参加)
1月25日 介護予防複合施設 (いきいきセンター)	AED講習 (石原主任・植原)	<ul style="list-style-type: none"> ・いきいきセンターAED設置に伴う操作方法について (会員、職員等6名) 講師 フクダ電子北関東販売(株) 三木輝氏
1月31日 ホテルホリタンエトモト	関プロ職員研修会 (松井局長)	<ul style="list-style-type: none"> ・公益社団法人における総会の運営方法 檜垣総合法律事務所 弁護士 檜垣直人氏
2月22日 介護予防複合施設 (いきいきセンター)	自衛消防訓練 (石原防火管理者ほか)	<ul style="list-style-type: none"> ・消防訓練計画書に基づき実施 ・消防用設備・機器・標識等の点検 (来場者、会員、職員等10名参加) 桐生・みどり消防署員3名、点検業者1名
2月22日 澁川市子持社会体育館	(社)澁川市シルバー人材センター創立20周年記念式典 (藤生理事長・松井局長)	<ul style="list-style-type: none"> ・式辞 ・感謝状・表彰状贈呈 ・来賓祝辞・来賓紹介 ・アトラクション
3月6日 みどり市シルバー本所	刈払機安全衛生教育講習会 (受講生15人)	<ul style="list-style-type: none"> ・刈払機を使用する作業従事者のための安全衛生教育 (学科5時間、実技1時間)

4 地域に根ざした事業運営と行政機関等との連携強化

(1) シニアワークプログラム (SP) 事業

毎年、シニアの就職・就業を支援する無料講習会「シニアワークプログラム地域事業」を県シルバー連合会の委任事業として実施しているが、平成23年度は昨年度に続き「就農支援講習」に取り組み、夏野菜と冬野菜づくりを実施した。両講座とも人気が高く、両講座で50人の受講生を決定した。

開催日	会場	講習会の名称	日数	時間	作物	修了者
5月9日 ～8月22日	シルバー本所・ 農園	就農支援講習 (夏野菜)	10日間	40.5時間	トウモロ コシ、枝豆	30人
9月5日 ～12月26日	シルバー本所・ 農園	就農支援講習 (冬野菜)	10日間	42時間	ダイコン、 白菜	20人

(2) シニア就業支援プログラム (SSP) 事業への協力

高齢者が自らの希望と選択によって、地域社会への参加ができるように支援を行うワークショップ(就業支援等講座)を実施した。

- ① 昨年度に引き続き、親睦会「布ぞうり工房」の会員を講師に、布ぞうり講習会を開催した。この講習会は、社会参加や就業を希望する中高齢者を支援するためのもので、7月11日と10月24日の2回にわたり実施し、23人が布ぞうりを完成させた。
- ② 本年度は、「盆景作り体験講座」を会員が講師になり開催した。この講座は、高齢者の多様な雇用・就業ニーズや社会参加ニーズに対応するためのもので12月21日に11人が参加して盆景を完成させた。

(3) 行政との連携強化

みどり市から委託を受けている「地域安全パトロール・環境パトロール事業」に加え、市の緊急雇用創出事業の一環である「公園等公有地の美化作業業務(建設課)」、「環境美化道路清掃業務(生活環境課)」を継続し、また新規に「道路・公園パトロール事業(建設課)」を受託し、会員の就業につなげてきた。

5 普及啓発・広報活動の充実

(1) 普及啓発事業

シルバー人材センターの活動を正しく理解していただくためにも、広報活動は大事である。チラシ配布やポスター掲示のほかあらゆる機会をとらえ、シルバー事業の啓発を行ってきた。

(2) 広報・新聞への掲載依頼

みどり市広報・桐生タイムス・上毛新聞社等に情報提供を頻繁に行い、当センターの行事や

会員の趣味・特技を掲載してもらうよう、積極的に働きかけた。

(3) 「事務局だより」の発行

毎月1回「事務局だより」を発行して全会員に配布し、最新の情報を全員が共有できるように努めた。

(4) ホームページによる情報公開

インターネットホームページを常に更新するとともに、センターの定款や役員名簿を掲載し、情報公開に努めている。アクセス数は平成16年9月に開設以来、平成24年3月末で、7,648件に達した。

6 会員の確保と就業相談の実施

(1) 会員の増強

センター事業を推進するため、会員の確保は大きな課題である。日ごろから会員や役職員が積極的に勧誘・啓発活動を行ったが、目標の380人は達成することができなかった。

(2) 就業相談

毎月第4月曜日に合同入会説明会を行っているが、その機会を通じて、入会希望者の要望等を伺いながら就業相談を実施し、適材適所の就業先を見出せるように努めている、また、既会員の適正も最大限考慮し、就業率の向上に努めている。

7 安全・適正就業

(1) 安全就業の徹底

安全就業を推進するために、できる限り現場の巡回指導を実施し、安全意識の高揚を図った。また、当センターの11月開催の安全・適正就業委員会において、群馬県シルバー人材センター連合会の安全・適正就業委員会で設定した「安全・適正就業作業ガイドライン」の実施を決定し、事故防止に向けた一層の取り組みを推進することを確認した。

(2) 期間別目標の設定

前年度に引き続き期間別目標を定め、掲示板、倉庫に掲げたほか、事務局だよりにも掲載し、会員への浸透を図った。

期 間 (月)	目 標
4月、5月、6月	防護メガネの活用
7月、8月、9月	熱中症予防対策
10月、11月、12月	ヘルメットの着用
1月、2月、3月	現場の整理整頓

(3) 技能講習の実施

刈払機（草刈）作業中の事故が減少しない傾向にあるため、事故防止対策として「刈払機安全衛生教育講習会」を開催し、正しい機械の使い方を学んだ。

講習会には、15名の会員が参加し、修了証の交付を受けた（自己負担2千円、センター負担一人8千円）

(4) 熱中症予防対策

熱中症予防のチラシ及び飴の配布、朝礼の都度会員に水分補給を呼びかける等熱中症の予防対策を行った。

(5) 蜂刺され予防対策

蜂に刺されないように、「蜂に注意して下さい」のチラシを会員に配布して、①蜂の種類と刺す時期について、②蜂に刺されないために、③蜂に刺された時の症状、④蜂に刺されたときの応急措置、⑤症状が悪化した場合の措置、等を説明し蜂に対する知識を得る対策をした。

(6) 適正就業の確保

①会員の安全第一、②事故の撲滅と受注及び就業形態の適正化を図り、「安全・安心」のシルバー事業の一層の展開に努めている。

8 事故発生状況について

平成23年4月～平成24年3月

	場 所	発 生 年 月 日	事 故 の 内 容	性 別	年 齢	賠 償 金 額
1	笠懸地内 天神山西側	H23. 4. 1 10:50 頃	斜面の雑木を伐採する際、木の長さの中間をワイヤーで山側に引っ張って切ったが、倒木した際に枝先が電話線に当たり、電話線を切断した	男	63 歳	無し
2	群大工学部	H23. 5. 26 11:50 頃	安全防護ネットを施して刈払機(チップリ)により草刈作業中、約 30m 離れた 1 号館自動ドアの天窗ガラスに石が飛散し、ガラスを破損した	男 男 男	63 歳 66 歳 69 歳	・ ガラス修理 50,400 円
3	笠懸地内 阿左美沼 旧沼小公園	H23. 6. 29 13:15 頃	公園の芝の手入のため、公園内に車を入れる際に車の進入止めの擬木に車の右側下部が接触して車は軽い損傷。擬木は塗装が付着した程度	男	70 歳	シルバー所有車は会員の自己責任。 擬木は賠償無
4	桐生市 水沼駅付近	H23. 9. 15 16:30 頃	就業場所から帰路の途中、信号待ちしていた車に衝突	女	67 歳	本人の自動車保険で対応の

						ため保険適用外。本人にケガは無
5	大間々町 大間々	H23. 11. 10 10:30 頃	就業場所から自転車で帰路の途中、ゴミ収集棚のネットがはみ出していたのに気が付かず走行したため、ネットが自転車の前輪に絡み転倒し入院	女	65 歳	・入院 41 日 ・通院 2 日
6	大間々町 桐原	H23. 11. 22 15:15 頃	お客様に届ける障子を積むために、シルバーの車をバックでシルバーの建物に近づけたところ操作を誤り建物に激突して、建物と車を破損し入院したが、他にけが人は無し	男	69 歳	・車両修理 347,745 円 ・施設修理 483,000 円 ・入院 7 日 ・通院 3 日
7	大間々町 大間々	H23. 12. 19 11:45 頃	戸車交換のため、木戸を枠から取り外し、作業し易いように横向きに置いた際の衝撃でガラスを破損	男	77 歳	・ガラス修理 16,905 円
8	大間々町 桐原	H24. 2. 23 13:45 頃	清掃作業中、外灯カバーに接触し破損	男	79 歳	・外灯カバー 19,425 円

9 交通事故防止対策

(1) 啓蒙活動の実施

県内の事故例や全国の交通事故原因の統計を基に、事務局だよりに掲載したり、毎朝朝礼で呼びかけたりして、交通事故防止を訴えた。

(2) しあわせドライブ100に参加

群馬県交通対策協議会が主催する65歳以上を対象とする「第5回高齢者しあわせドライブ100」に44チーム132人が参加し、無事故・無違反を競い、交通安全意識を高めた。

このうち数チームが温泉旅行券、すし券などの特別賞を獲得した。

(3) 黄色ウインドブレーカーの着用

以前から薄暮・夜間の危険防止として、黄色ウインドブレーカーをセンターで補助（個人負担1千円）・斡旋しているが、現在たくさんの会員が着用し、「シルバーカラー＝黄色」のイメージが定着した。

(4) 交通安全の講演会

第16回通常総会（H24.3.21）閉会后、桐生警察署から根岸様、みどり市から梅沢様に来ていただき、交通安全についてプロジェクターを資料した映像と配付された手元資料により交通安全の講演会を開催した。

10 会員の福利厚生

(1) 親睦会への助成

親睦会で実施している研修旅行、新年懇親会、ゴルフコンペ、グラウンドゴルフ等の事業に助成を行い、親睦会活動がより充実するよう応援してきた。

(2) 健康管理

万が一病気にかかっても、早期発見・早期治療が大事であることから、市が実施する各種検診に積極的に参加するよう呼びかけてきた。また、インフルエンザの集団予防接種を11月7日に実施し、40人が接種した。

11 社会活動の推進

(1) 地域に根差した活動の一環として、10月15日（土）のシルバーの日に、植木の剪定や清掃作業の奉仕活動を実施した。

- ・岩宿博物館・農林業センター周辺 39人
- ・赤城駅前広場周辺 36人
- ・袈裟丸山登山口周辺 7人

12 指定管理者業務の推進

(1) 沿革

みどり市介護予防複合施設（いきいきセンター）は、みどり市シルバー人材センターが指定管理者として、平成18年度よりみどり市から委託を受けた。この間、積極的に介護予防を考え、施設の有効活用、経費の節減に努力するとともに、各種団体がいつでも仲間と楽しく集うことができるよう、夜間使用にも積極的に対応してきた。

明るく清潔な環境を常に整えて、介護予防に貢献できる施設として、たくさんの市民の方々に利用していただくことをモットーに運営をしている。

また、昨年度で5年間の指定管理が終了したが、再度指定管理者として委託を受け、今年度から平成27年度までの5年間管理をすることになった。

(2) みどり市大間々地区寿会連合会との連携

高齢者相談スペースは、町内各区の寿会（老人会）会員が月曜日から土曜日まで当番制で常駐しているため、高齢者の集う拠点として多数の市民が訪れて、施設の活用はもとより、街中の活性化にも寄与している。

(3) 施設の利用状況

①年間利用日数

	開館日数（日）	利用時間（時間）	利用者数（人）
昼間	288	3,148.5	9,764
夜間	186	475.5	1,886
調理室	6	18	109
茶道教室	7	43.5	24

②作品展示

「みどり市介護予防複合施設における美術工芸品等の展示に関する内規」に基づき、作品展示コーナーの積極的な活用を図るため、絵画・写真・手工芸品等の作品発表場所を提供し、たくさんの方々に利用していただいた。

③茶会席の開催

健康指導室（和室）の水屋と備品の茶道具を活用して、毎月第1・第3金曜日の午前10時から午後4時までの間、大間々町在住の小林由美子先生のボランティアにより茶道教室を開催した。

④介護予防教室等の開催

みどり市社会福祉協議会主催の介護予防教室、桐生地域リハビリテーション支援センター認知症予防教室、日本ダウン症協会の機能回復訓練等の会場として、活用していただいた。

⑤夜間利用の促進

就業会員に理解と協力を求め、夜間利用希望者にも積極的に対応し、たくさんの方に利用していただいた。